



1. マーケット・レート

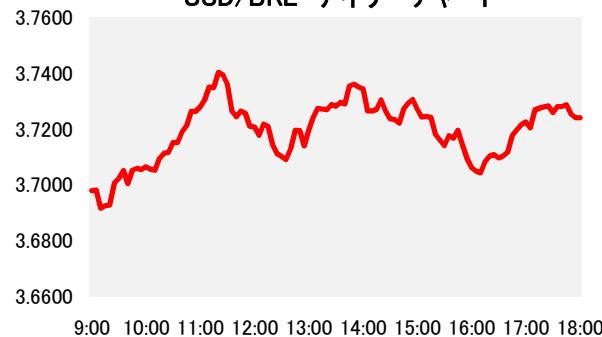
			10月25日	10月26日	10月29日	10月30日	10月31日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7050	3.6420	3.7200	3.6990	3.7240	+0.0250
	BRL/JPY	Spot	30.340	30.720	30.21	30.59	30.32	-0.27
	EUR/USD	Spot	1.1374	1.1403	1.1373	1.1343	1.1310	-0.0033
	USD/JPY	Spot	112.43	111.89	112.38	113.15	112.92	-0.23
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.739	6.670	6.612	6.581	6.571	-0.010
	Future	1Year(p.a.)	7.272	7.189	7.144	7.029	7.026	-0.003
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.722	3.613	3.400	3.419	3.478	+0.059
株式	Bovespa指数		84,083.50	85,719.88	83,796.71	86,885.69	87,423.56	537.87
CDS	CDS Brazil 5y		212.33	207.00	210.67	205.30	204.42	-0.87
商品	CRB指数		194.790	195.506	193.421	191.758	190.966	-0.79

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
SELICレート	6.50%	6.50%	6.50%
CNI Consumer Confidence	--	110.6	105.9
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-2.5%	4.9%
(米)ADP雇用統計	187k	227k	230k
(米)雇用コスト指数	0.7%	0.8%	0.6%
(米)シカゴ購買部協会景気指数	60.0	58.4	60.4

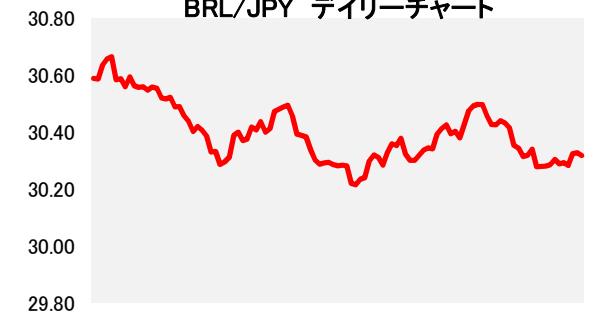
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

なし	
----	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.6950で寄り付き、直後に日中高値3.6870を付けた。堅調な米経済指標の結果を受け、主要通貨に対しドル買いが優勢になる中で、レアルも下落。正午前には日中安値3.7430を付けた。その後小幅に買い戻されたものの、午後にかけて3.7台前半を揉み合う展開が続き、結局3.7240でクローズした。
- 30-31日に実施されたCOPOMでは予想通り政策金利を6.50%で据え置いた。声明文では、前回9月に実施された会合以来、財政改革の遅れが、新興国全体に関する見通しの悪化と共に更なるインフレ率の上昇を招く懸念が後退したとの旨が示された。当局は前回に引き続き、インフレの見通しや、リスク状況次第で低金利による景気刺激策を今後徐々に解消していく意向を示した。